

菟道槇島線（宇治川橋）橋梁耐震化工事委託の進捗状況について

京滋バイパスの側道である菟道槇島線 宇治川橋の橋脚は、京滋バイパスの橋脚と一体構造となっていることから、耐震化を図るために同時施工が必要となるため、西日本高速道路株式会社に工事を委託し事業を進めております。

この度、上部工（橋桁の支承）の施工方法について関係機関と調整された結果、工事工程について見直しをされましたことから、下記の通りご報告いたします。

記

1. 工事委託の概要

施設の名称	宇治川橋
協定額	727,389,183円
協定の相手方	西日本高速道路株式会社 関西支社長 安達 雅人
工事期間	令和4年度～令和7年度
工事場所	宇治市槇島町大島地内 他
工事概要	橋長 L=279.5m 耐震工事（橋脚の補強・支承の取替）

2. 工事工程の見直しについて

- ① 関係機関との協議により、施工方法の変更が必要となったもの
 - (当初) 交通規制により橋上からの資材搬入（クレーンを使用）
 - 当初より交通量が増加し、渋滞が多発する区間にも当たることから、長期に渡る交通規制は困難
 - (変更) 橋梁下面での資材搬入（レール・トロリーを使用）
- ② 上部工材料（支承等）について、材料製作に時間を要するもの

工事のスケジュール

工事種別	工事箇所	年度					
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
下部工	① 構造物掘削工 P1 P5K	2橋脚		—	—		
	② 橋脚RC 巻立て工	2橋脚 P1 P5K		—	—		
上部工	③ 縁端拡幅工 P1～P5K	5橋脚		—		—	
	④ 支承取替 /設置工	5橋脚 P1～P5K		—	—		
施工方法の変更 (関係機関協議含む)	検討			—			
	足場設置 /解体			—		—	

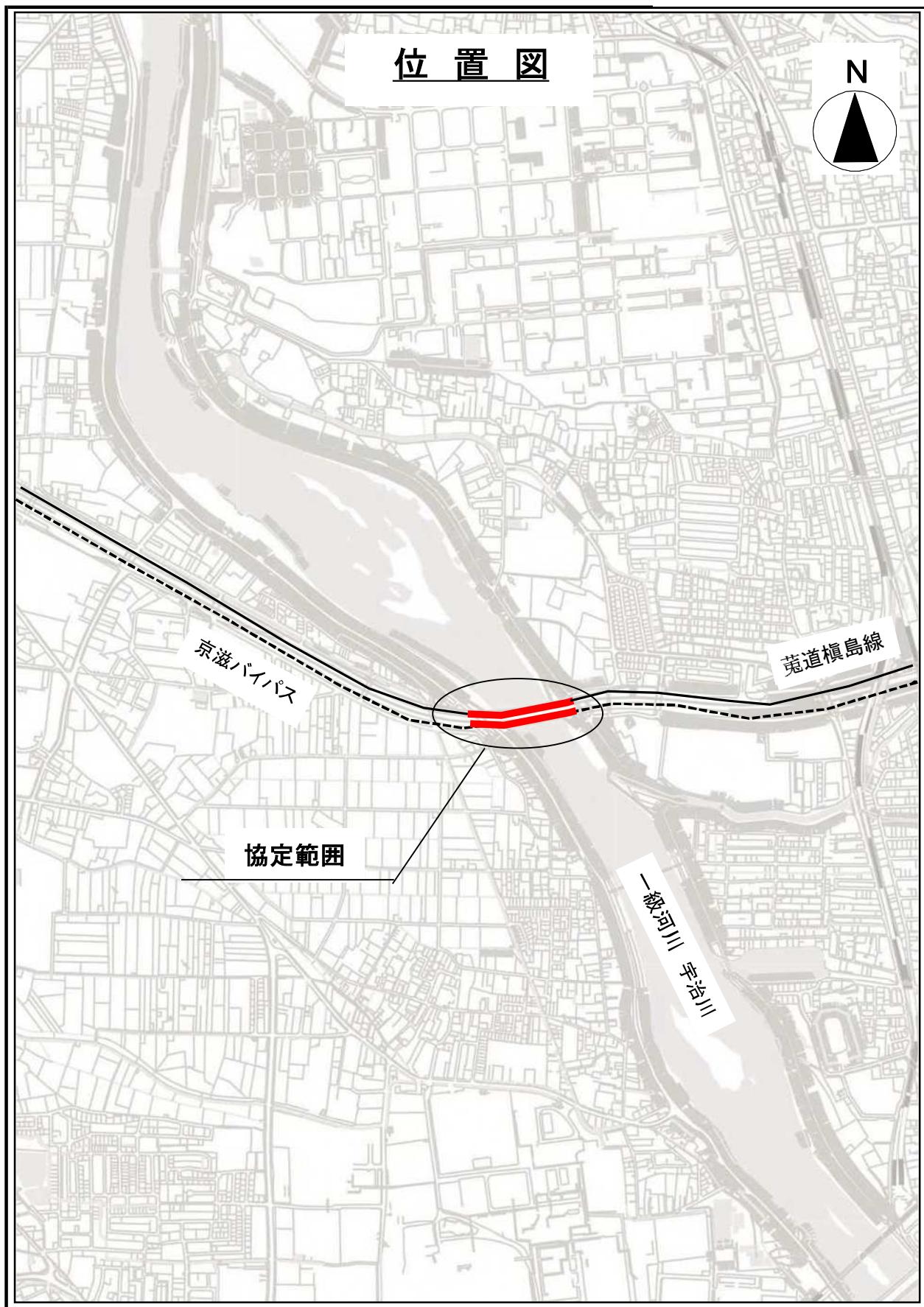
当初実施計画： —
実施済み： —
今後の予定： —

3. 事業費について

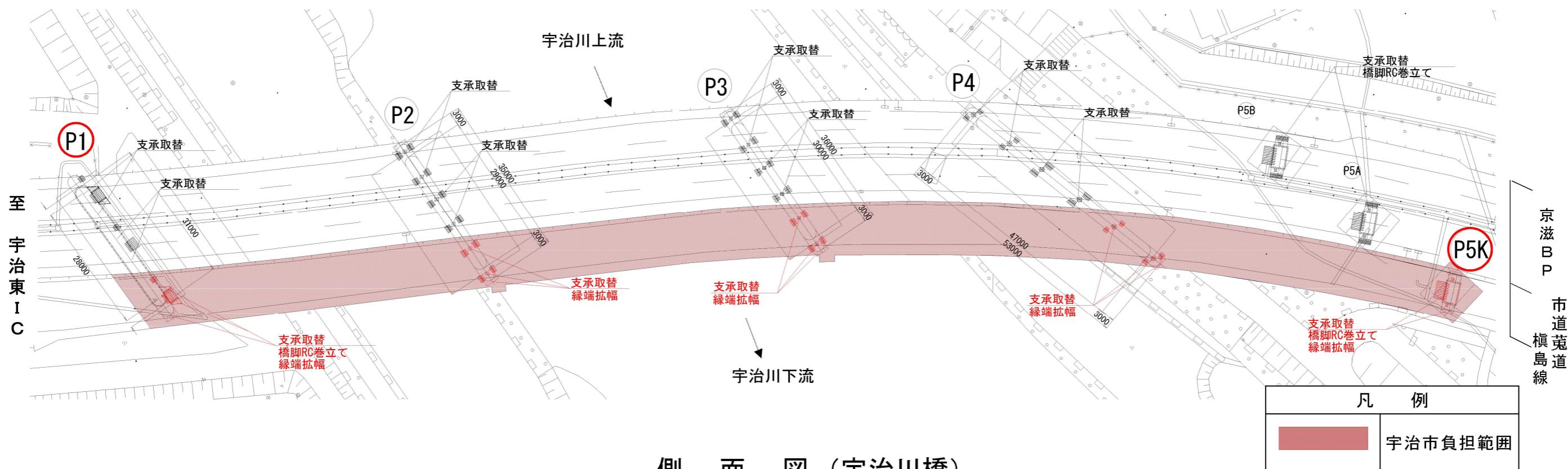
- ① 令和4年度の協定締結時からの物価の高騰に係る費用
- ② 施工方法の変更に係る費用
- ・・・ 増額分については協議中

参考資料

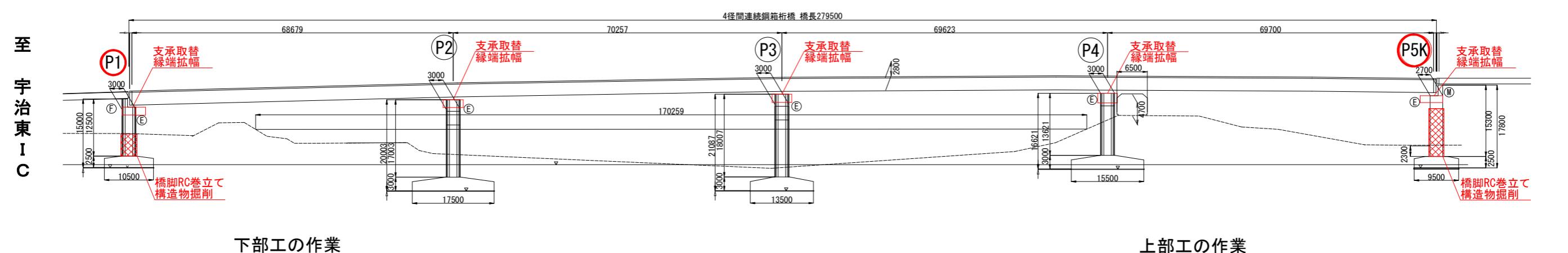
- 資料1：位置図
- 資料2：平面図・側面図
- 資料3：施工方法等の見直し内容について



平 面 図 (宇治川橋)



側面図(宇治川橋)



下部工の作業



構造物掘削 橋脚の耐震化のため、橋脚周りの掘削作業 (RC巻立ての事前作業)

② 橋脚RC巻立て



橋脚RC巻立て
現橋脚に鉄筋コンクリートを巻立て、
橋脚を太くし耐震性能を向上させる作業

③ 縁端拡幅

作業スペース確保のため拡幅

縁端拡幅
支承交換作業に必要な作業スペースを現橋脚の縁端に拡幅設置
(ジャッキや新しい支承の仮置きなど)

支承取替
耐震性能を向上させた支承に取替える作業
(支承とは橋桁と橋脚をつなぐ材料)



ジャッキにて橋桁を数ミリ上昇させ、支承を取替える
(橋桁の補強や作業スペースを事前に準備)

施工方法の見直し内容について

- 当初：京滋バイパスを交通規制（2車線のうち1車線を規制）し、クレーンにて資材を搬入

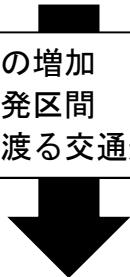


橋梁上部の車線規制の様子
(写真はイメージ)

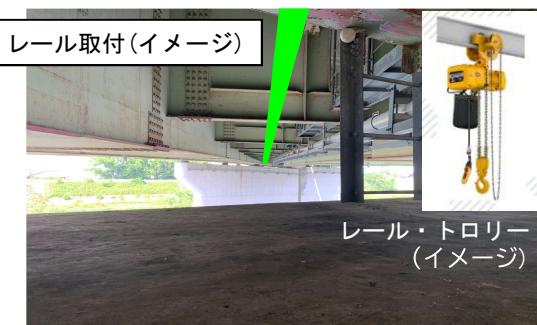


各橋脚部での吊り足場
(写真はイメージ)

- ・ 交通量の増加
- ・ 淀滞多発区間
- ・ 長期に渡る交通規制は困難



- 変更：橋梁下面での資材搬入へ変更



橋梁下面でのレール・トロリー設置イメージ



全面吊り足場 (写真はイメージ)

仮設足場平面図

